シラバス

シラバス										
科目名		制作実習		担	担当者名		藤田 厚生			
学 科		音響芸術科 音響芸術コース		ł	授業方法		実習			
認定単位開講学年		6単位 1学年	開講期 必・選	必選			授業時間数	216時間		
授業目的		音響機器の基礎知識を実習形式で学ぶ								
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)		音の録音や編集に不可欠な機材・用語・社会性を理解・習得させる								
授業概要		・録音スタジオで使用する機器・ソフトウェアの使いかたの基礎を学び理解を深める ・学生からの意見が気軽にできるように配慮しながら授業を進める ・毎回各自レポートを作成し提出、翌週、問題点を解決することで理解を確実にする。								
		授業内容				授業内容				
授業計画	1	オリエンテーション①			19	複数のマイキング録音 2(ドラム)				
	2	オリエンテーション②				アウトボード エフェクトの種類(インサート系:EQ)				
	3	オリエンテーション③			21	アウトボード エフェクトの種類(ダイナミックス系:Comp)				
	4	ステレオ音源について(音源の試聴)(スピーカ、ヘッド フォン)モニターシステムを理解する ケーブル・端子の名称および種類を習得する			22	SSLの使い方 応用 1				
	5	スタジオ機材の役割を把握しシステムを理解する_A (C/R) マイクの種類・使い方を習得する_B (Studio)			23	SSLの使い方 応用 2				
	6	DAWの基礎_1A (C/R) マイクの設置方法を習得する(アコースティックギター)_B (studio)			24	楽器の種類				
	7	DAWの基礎 2.A (C/R) マイク(D.I.)の設置方法を習得する(エレキギター)_B (studio)			25	ミキシング技術 (マルチトラック録音_1:ソロ楽器・弾き語り1_リハーサル マイキング)				
	8	ミキシングコンソールの基礎_1_A (C/R) マイクの設置方法を習得する(ピアノ)1_B(studio)			26	ミキシング技術 (マルチトラック録音_2:ソロ楽器・弾き語り2リハーサル_Cue Box)				
	9	ミキシングコンソールの基礎_2_A (C/R) マイクの設置方法を習得する(ピアノ)2_B (studio)			27	ミキシング技術 (マルチトラック録音_2:ソロ楽器・弾き語り本番)				
表	10	音の流れ・録音から再生まで_1(DAWとコンソール) Vocalマイクのセッティング (ハンド)			28	マルチトラックデータを使用したミックス 1				
	11	音の流れ・録音から再生まで、2(DAWとコンソール) Vocalマイクのセッティング(スタンド)			29	マルチトラックデータを使用したミックス 2				
	12	ミキシングコンソール(SSL)の操作_1 ギター弾き語りのマイクセッテイング			30	マルチトラックデータを使用したミックス 3				
	13	ミキシングコンソール(SSL)の操作_2 ピアノ弾き語りのマイクセッテイング			31	マスタリング				
	14	DAW(Protools)とコンソール スタジオとコントロールルーム(ギター弾き語りセット) アウトボード エフェクト(リバーブ			32	作品発表会				
	15	DAW(Protools)とコンソール スタジオとコントロールルーム(ピアノ弾き語りセット) アウトボード エフェクト(リバーブ			33	その他自由研究				
	16	DAW(Protools)デジタ スタジオとコントロール	ルの基礎 3 vルーム(カラオケ:CUE	E box)	34	まとめ				
	17	まとめと復習 (マイク・ミキシングコンソール・ProTools)			35	まとめ				
	18	複数のマイキング録音 1(ドラム)			36	まとめ				
成績割合		テスト 10%			兴	学习DD士法, 新相,必如 中华主义人				
		学習態度・出席率 60%		学習FB方法		前期・後期 成績表送付				
		レポート 30%		成績評価		出席率 80%以上 取り組み姿勢 S90~100点 A80~89 B70~79点 C6				
		合計		100%	以 有 計 仙		S90~100点 A80~89 B70~79点 C6 0~69点 D59点以下は不合格			
P/R/A/G割合 講師プロ フィール		P《課題解決型学習》30% R《実働実践型学習》20% A《主体的参加型学習》30% G《海外体感型学習》20% 株式会社タムコ、東芝EMIを経てファンハウス設立時にエンジニアとして録音部に入社。 Bunkamuraスタジオ等レコーディングスタジオの設計建設に携わりその後株式会社タイムロード入社、有限会社エフ設立。セイジ・オザワ・松本フェスティバルレコーディングスタッフ、タワーレコード・ Defenition series SACD マスタリング、アニメ音楽フェスティバル等の放送用MIX,ゲーム音楽マスタリング等。								

シラバス

	シラバス										
科目名		制作実習		担当者名		者名	藤田 厚生				
学 科		音響芸術科大学コース		授業方法		方法	実習				
認定単位開講学年		6単位 1学年	開 講 期 必・選		必選		授業時間数	216時間			
授業目的		音響機器の基礎	を知識を実習形式	で学ぶ							
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)		音の録音や編集に不可欠な機材・用語・社会性を理解・習得させる									
授業概要		・録音スタジオで使用する機器・ソフトウェアの使いかたの基礎を学び理解を深める・学生からの意見が気軽にできるように配慮しながら授業を進める・毎回各自レポートを作成し提出、翌週、問題点を解決することで理解を確実にする。									
		授業内容				授業内容					
	1	オリエンテーション			19	複数のマイキング録音 2(ドラム)					
	2	オリエンテーション			20	アウトボード エフェクトの種類(インサート系:EQ)					
	3	オリエンテーション			21	アウトボード	・ エフェクトの種類(ダイナミックス系:Comp)				
授業計画表	4	ステレオ音源について(音源の試聴)(スピーカ、ヘッド フォン)モニターシステムを理解する ケーブル・端子の名称および種類を習得する				SSLの使い方 応用 1					
	5	スタジオ機材の役割を把握しシステムを理解する。A (C/R) マイクの種類・使い方を習得する。B(Studio)			23	SSLの使い方	の使い方 応用 2				
	6	DAWの基礎 1.A (C/R) マイクの設置方法を習得する(アコースティックギター)_B (studio)			24	楽器の種類					
	7	DAWの基礎_2_A (C/R) マイク(D.I.)の設置方法を習得する(エレキギター)_B (studio)			25	ミキシング技術 (マルチトラック録音_1:ソロ楽器・弾き語り1_リハーサル マイキング)					
	8	ミキシングコンソールの基礎 LA (C/R) マイクの設置方法を習得する(ピアノ) LB(studio)			26	ミキシング技術 (マルチトラック録音_2:ソロ楽器・弾き語り2リハーサル_Cue Box)					
	9	ミキシングコンソールの基礎。2_A (C/R) マイクの設置方法を習得する(ピアノ)2_B (studio)			27	ミキシング技術 (マルチトラック録音_2:ソロ楽器・弾き語り本番)					
	10	音の流れ・録音から再生まで_1(DAWとコンソール)Vocal マイクのセッティング(ハンド)			28	マルチトラックデータを使用したミックス 1					
	11	音の流れ・録音から再生まで。2(DAWとコンソール)Vocal マイクのセッティング(スタンド)			29	マルチトラックデータを使用したミックス 2					
	12	ミキシングコンソール(SSL)の操作_1 ギター弾き語りのマイクセッテイング			30	マルチトラックデータを使用したミックス 3					
	13	ミキシングコンソール(SSL)の操作_2 ピアノ弾き語りのマイクセッテイング			31	マスタリング					
	14	DAW(Protools)とコンソール スタジオとコントロールルーム(ギター弾き語りセット) アウトボード エフェクト(リバーブ)			32	作品発表会					
	15	DAW(Protools)とコンソール スタジオとコントロールルーム(ピアノ弾き語りセット) アウトボード エフェクト(リバーブ			33	その他自由研究					
	16	DAW(Protools)デジタルの基礎 3 スタジオとコントロールルーム(カラオケ: CUE box)			34	まとめ					
	17	まとめと復習 (マイク・ミキシングコンソール・ProTools)			35	まとめ					
	18	複数のマイキング録音	〒 1(ドラム)		36	まとめ					
成績割合		テスト 10%				N/Ti					
		学習態度・出席率 60%		学習FB方法		前期・後期 成績表送付					
		レポート 30%		成績評価		出席率 80%以上 取り組み姿勢 S90~100点 A80~89 B70~79点 C6 0~69点 D59点以下は不合格					
		合計 100%									
P/R/A/G割合		P《課題解決型学習》30% R《実働実践型学習》20% A《主体的参加型学習》30% G《海外体感型学習》2						身外体感型学習≫20%			
講師プロ フィール		株式会社タムコ、東芝EMIを経てファンハウス設立時にエンジニアとして録音部に入社。 Bunkamuraスタジオ等レコーディングスタジオの設計建設に携わりその後株式会社タイムロード入社、 有限会社エフ設立。セイジ・オザワ・松本フェスティバルレコーディングスタッフ、タワーレコード・ Defenition series SACD マスタリング、アニメ音楽フェスティバル等の放送用MIX、ゲーム音楽マスタリング等。									